

国際漁業資源ガバナンスの転換点

——マグロ資源の“危機”と国際政治



2012年2月16日(木) 17:30~19:30

場所:早稲田大学 大隈会館 3 階 N301

(地図:<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>)

入場無料
事前申込
不要

発表① (30 分)

「大西洋クロマグロ——乱獲が招く資源崩壊と向き合う時」
ロベルト・ミエルゴ・ブレガツツィ氏

(Advanced Tuna Ranching Technologies 最高経営責任者)

発表② (30 分)

「国際漁業管理の現状と問題点:国際レジームの視点から」
猪又秀夫氏(水産庁)

総合討論(40 分)

主催:早稲田大学日米研究機構グローバル・ガバナンス研究所

共催:「レジームコンプレックスとしての国際漁業資源管理:意思決定要因と有効性分析」研究プロジェクト

問い合わせ先:発表内容については石井敦(東北大学):022-795-6076;ishii@cneas.tohoku.ac.jp

場所等については早稲田大学日米研究機構(担当 岩崎)03-3203-2764;info-wojuss@list.waseda.jp